

令和3年度 “うつくしま、ふくしま。” 環境顕彰受賞者一覧

No.	区分	管内	個人・団体名	顕彰理由	写真
1	個人	いわき	石川 哲夫 (いわき市)	長年にわたり講演会等を通じた地球温暖化防止に関する啓発や「地球にやさしい“ふくしま”県民会議いわき地方会議」代表として地域の環境関連団体等と協働し活動した。また、自らが講師となって市民向けの学習会や環境科学実験等に取り組み、地域の環境保全に貢献している。	
2	団体	県北	大旦 桜守の会 (福島市)	35年ほど前から町内にある土木遺産「旧大旦堤防」に桜の植栽を始め、今では見事な桜並木となり「大旦の桜土手」として親しまれている。会員約35名による定期的な桜の手入れ、堤防周辺の整備、草花の植栽など、町会が一体となって環境美化活動に貢献している。	
3	団体	会津	堤町西区町内会 (会津若松市)	長年にわたり町内会が一体となって地域の清掃活動やリサイクル活動等に取り組んでいる。約80名の会員の自主性、協調により継続した活動となっている。また、会員間で定期的に情報共有しながら、地域の環境美化に貢献している。	
4	団体	南会津	国道252号六十里越雪わり街道を愛する会 (只見町)	平成17年から県境の六十里越トンネルを挟み、福島県と新潟県の会員が合同で広範囲にわたり清掃活動に取り組んでいる。沿線の豊かな自然と生態系を守るため、道路周辺の環境整備に貢献し、また、多くの参加者(福島県60名、新潟県52名)により、両地域の交流促進が図られ、地域にとってなくてはならない団体となっている。	
5	団体	南会津	朝日地区地域づくり委員会 (只見町)	平成11年から地域のごみ拾い活動やごみの分別・削減を呼びかけるなど、地域の環境美化、リサイクル活動に取り組んでいる。また、小学校や地域団体と連携して自然体験教室を開催するなど、環境教育にも力を注ぎ、地域の環境保全に貢献している。	